

## 研究助成者と研究課題一覧(平成 20 年度～令和5年度)

### 科学技術試験研究助成

平成 20 年度 (第 12 回)

静岡大学工学部	助教	河野 芳海	無機ホストとの複合化による天然色素の安定性改善
静岡大学理学部	助教	小池 亨	ラット障害肝臓で増生する肝幹細胞でのPDX 1 転写因子の機能解析
浜松医科大学	助教	河崎 秀陽	幹細胞でのサイトメガロウイルス再活性化におけるシクロフィリンの働き
静岡県立大学	助教	鈴木 由美子	アミノ酸の環境調和型合成法の開発研究

平成 21 年度 (第 13 回)

静岡大学工学部	助教	松田 靖弘	新しい融点制御機構を有する鉛フリーはんだの開発を目指した高分子・合金の相互作用解明
静岡大学理学部	助教	大吉 崇文	ガン細胞の増殖を抑制するペプチドの評価
浜松医科大学	助教	井上 浩一	タウリンの簡易測定法の開発と蛍光イメージングによる生体試料(脳スライス)への応用
静岡県立大学	講師	江木 正浩	高活性な固定化ヘテロポリ酸の開発と環境低負荷プロセスへの応用

平成 22 年度 (第 14 回)

静岡大学工学部	教授	坂田 肇	Tmファイバレーザの波長掃引技術および高出力パルス発生の研究
静岡大学理学部	助教	阪東 一毅	量子情報通信技術のための有機EL材料による単一光子源動作の実証
静岡大学農学部	助教	小谷 真也	新しい食品添加料の開発を目的とした放線菌ランチビオティックの探索
浜松医科大学	特任准教授	松崎 秀夫	自閉症の脂肪酸補充療法の検討

平成 23 年度 (第 15 回)

静岡大学工学部	准教授	朝間 淳一	小形・高機能・超精密ベアリングレスサーボモータ
静岡大学工学部	助教	仙石 哲也	天然物と色素分子のハイブリッド化による新規な蛍光標識分子の創出
浜松医科大学	准教授	新村 和也	塩基除去修復因子DNAグリコシラーゼの新規損傷塩基基質探索および機能評価に関する研究
静岡県立大学	助教	高橋 忠伸	インフルエンザウイルスの非シアロ糖鎖結合機構の解析

平成 24 年度 (第 16 回)

静岡大学工学部	准教授	益子 岳史	変形性の導入による群ロボットの進化可能性の研究
静岡大学創造科学技術大学院	准教授	石原 進	下水管監視のための流れるセンサネットワークの開発
浜松医科大学	技術専門職員	外山 美奈	ニホンミツバチを用いた動物行動の自動監視装置の開発と行動情報抽出フィルター法の開発
静岡県立大学	講師	横山 英志	脂質ラフトタンパク質ストマチンの特異的切断プロテアーゼの反応機構解明

平成 25 年度 (第 17 回)

静岡大学工学部	准教授	渡邊 実	MEMS、ホログラムメモリを用いた光電子プロセス技術の研究
静岡大学情報学部	准教授	宮崎 佳典	複数シナリオに基づく台風高波津波予測を想定したサブドメインモデルの構築・実装
浜松医科大学	助教	渡部 美穂	時空間的に限定された遺伝子発現誘導を可逆的に行うことができる遺伝子改変マウスの開発
静岡大学工学部	准教授	杉田 篤史	超解像度顕微鏡技術の実現するバイオイメージング研究の展開

平成 26 年度 (第 18 回)

静岡大学工学部	准教授	島村 佳伸	炭素繊維強化プラスチックの加速疲労試験技術の開発
静岡大学理学部	講師	守谷 誠	粘着性を有する有機イオン柔粘性結晶の二次電池材料としての応用
静岡大学工学部	助教	寺林 賢司	光三次元計測の基礎と応用

平成 27 年度 (第 19 回)

静岡大学工学部	教授	能見 公博	民生技術を活用した宇宙テザー (ロープ・ワイヤ) 伸展装置の開発
静岡大学理学部	講師	大吉 崇文	四重鎖DNAとRNAを標的とした新規バイオ医薬の開発
静岡大学理学部	准教授	松本 剛昭	キャビティリングダウン分光法を応用した超希薄キラル分子種の円偏光二色性を観測するための新手法

平成 28 年度 (第 20 回)

静岡大学工学部	准教授	松井 信	打上用レーザー推進デモを目指した半導体レーザー推進の性能評価
静岡大学工学部	准教授	庭山 雅嗣	近赤外分光法による小動物脳血液動態計測技術の開発
沼津工業高等専門学校	助教	大島 一真	自己組織化を利用して階層構造状に制御した銅ナノシート積層体電極の創製

平成 29 年度 (第 21 回)

静岡大学工学部	准教授	藤井 朋之	マイクロ検出による応力腐食割れ発生プロセスの序列検討
静岡大学工学部	准教授	中野 貴之	熱中性子半導体検出器の実現に向けた高品質BGaN半導体結晶技術の開発
静岡大学工学部	准教授	益子 岳史	作動流体の相転移が引き起こす新たな熱対流現象の解明と地球物理現象解明への応用

平成 30 年度 (第 22 回)

静岡県立大学	助教	山口 深雪	位置選択的触媒反応を実現する新規配位子の開発と多置換化合物群合成への展開
静岡県立大学	講師	南 彰	老化に伴った神経障害性のある希少糖分子の脳内蓄積と認知症に及ぼす影響の解明
静岡県立大学	助教	増田 勇人	テイラー渦流装置実用化に向けた渦構造制御指針の構築

令和元年度 (第 23 回)

静岡大学情報学部	准教授	荒木 由布子	サッカー選手の試合時パフォーマンスビッグデータの数理統計学的分析
----------	-----	--------	----------------------------------

浜松医科大学 特任助教 谷川 美頼 真核生物の細胞内グルタミン検知機構  
浜松医科大学 助教 阪東 勇輝 長期in vivoイメージングのための蛍光膜電位プローブ開発

令和2年度(第24回)

静岡大学工学部 准教授 トリパティ サロジマン ヒト汗腺のテラヘルツ帯ヘリカルアンテナとしての機能に関する研究

静岡大学工学部 准教授 新谷 政己 細菌群集内で標的遺伝子の「持ち主」を明らかにする手法の開発

浜松医科大学 准教授 山岸 覚 新規神経軸索ガイダンス因子に注目した脳梗塞・脊髄損傷におけるグリア瘢痕形成解明

令和3年度(第25回)

静岡大学工学部 助教 大多 哲史 がん温熱治療用マテリアルとして最適化された磁性ナノ粒子封入膜小胞の開発

浜松医科大学 医員 荒牧 修平 超高線量率照射法FLASHにおける酸素枯渇仮説の質量顕微鏡による検証

静岡県立大学 講師 刀坂 泰史 心臓アンチエイジングを目的とする機能性食品の開発

令和4年度(第26回)

静岡大学工学部 助教 中澤 謙太 プラズマ発光分光分析に基づいた大気圧プラズマジェット制御

浜松医科大学 特任助教 千田 剛士 Hepatitis delta virusの複製機構を利用した新規遺伝子導入システムの開発

静岡県立大学 助教 山口 桃生 高血糖によるNASH発症トリガーとしての膵β細胞-肝星細胞間シグナルの解明

令和5年度(第27回)

静岡大学工学部 准教授 藤井 朋之 微視組織の不均質性を考慮した応力腐食割れ寿命の確率論的評価法の確立

静岡大学工学部 講師 茂木 堯彦 規則性ナノ細孔空間を利用した新たな多元機能触媒の開発

静岡大学工学部 准教授 高 國傑 振動爪による浮き障害物層中走行可能水中掘削船

## 山田亮三基金研究助成

平成 20 年度 (第 5 回)

静岡大学創造科 教授  
学技術大学院

泰中 啓一 存続可能性を基礎とした最適化理論の確立

平成 21 年度 (第 6 回)

静岡大学工学部 助教

松井 信 レーザーによる衛星間エネルギー伝送システムの研究

静岡大学創造科 教授  
学技術大学院

吉村 仁 確率進化シミュレーションの開発:素数ゼミを例に

平成 22 年度 (第 7 回)

静岡大学工学部 准教授

間瀬 暢之 超効率的気相-液相反応の開発:マイクロ・ナノバブル有機合成

平成 23 年度 (第 8 回)

静岡大学工学部 教授

福原 長寿 マイクロ空間をバイオ系アルコールから水素への高効率ガス変換場とするマイクロ改質器の製作

平成 24 年度 (第 9 回)

静岡大学工学部 教授

桑原 義彦 フラクタルアンテナを使ったワイヤレス送電

平成 25 年度 (第 10 回)

静岡大学工学部 助教

仙石 哲也 有機分子触媒反応による初のキラルピリジン配位子の創出と実用有機合成への指向

平成 26 年度 (第 11 回)

静岡大学工学部 准教授  
浜松医科大学 教授

平川 和貴 がん細胞選択的光増感剤の開発  
瀬藤 光利 超臨界抽出技術を応用した生体内高分子の質量分析イメージング法の開発

平成 27 年度 (第 12 回)

静岡大学工学部 助教

松田 靖弘 プラスチックハードコート膜形成の初期過程解明を通じた適切なハードコーティング条件の探索

平成 28 年度 (第 13 回)

静岡大学工学部 助教

大多 哲史 次世代イメージング技術の実用化を目的とした磁性ナノ粒子の磁化反転機構解明

## 村田基金研究助成

平成 20 年度 (第 5 回)

静岡大学工学部	助教	清水 昌幸	人とロボットによる協調作業のためのインピーダンス制御に関する研究
静岡大学工学部	准教授	李 洪譜	位相シフト多チャンネルFBGによる全光学信号処理への応用
静岡大学工学部	准教授	坂田 肇	フッ化物ファイバリング共振器を用いた中赤外ファイバレーザの研究
静岡大学工学部	助教	王 龍標	実世界環境における雑音・残響の動的変化に頑健な遠隔発話の音声認識
静岡大学情報学助 教部		峰野 博史	大規模無線センサネットワークにおける複数基地局を用いたソフトウェア配送手法の研究
静岡大学創造科 学技術大学院	教授	杉浦 彰彦	渋滞・災害用ワイヤレスネットワークの自動登録システム

平成 21 年度 (第 6 回)

静岡大学工学部	准教授	松丸 隆文	人間共存型移動ロボットにおける動作の表示予告と音声予告の比較検討
静岡大学工学部	助教	中野 貴之	III族窒化物による可視光光触媒の実現と応用

平成 22 年度 (第 7 回)

静岡大学工学部	助教	真田 俊之	液体を乱さない単一マイクロバブル生成制御法の開発
静岡大学工学部	講師	武石 薫	二酸化炭素の水素化によるジメチルエーテルの直接合成

平成 23 年度 (第 8 回)

静岡大学工学部	助教	藤井 朋之	金属箔のマイクロナノ検出による損傷機構の解明
静岡大学工学部	教授	植田 一正	halogen bondingによる高効率電子移動実現のための光電変換素子用赤外線吸収材料の開発

平成 24 年度 (第 9 回)

静岡大学工学部	助教	横嶋 哲	微生物を用いた水浄化の最適化：地球に優しい水質浄化の普及に向けて
静岡大学創造科 学技術大学院	特任助教	臼杵 深	回転工具刃先の高速三次元形状計測の研究

平成 25 年度 (第 10 回)

静岡大学工学部	講師	立蔵 洋介	居住空間内のモニタリングにおける音情報の有効利用
静岡大学工学部	助教	光野 徹也	窒化物半導体マルチサイズマイクロディスクアレイによる超高効率発光デバイスの開発
静岡大学工学部	助教	静 弘生	先進切削加工技術に関するシンポジウム

平成 26 年度 (第 11 回)

静岡大学工学部	教授	能見 公博	超小型衛星による宇宙エレベータの基礎技術開発
静岡大学工学部	准教授	甲斐 充彦	マイク内蔵機器の分散配置による低コストな多人数会話自動書き起こし技術の開発
静岡大学工学部	准教授	新谷 政己	Research Frontiers in Environmental Microbiology-behaviors and diversity-

平成 27 年度 (第 12 回)

静岡大学工学部	助教	静 弘生	樹脂材料の切削現象解明と樹脂用切削工具の開発
静岡大学情報学 部	准教授	荒木 由布子	ビッグデータに基づく要介護認定へのプロセス解 明のための統計手法の開発
静岡大学工学部	准教授	朝間 淳一	磁気浮上技術の最新動向に関するシンポジウム

平成 28 年度 (第 13 回)

静岡大学工学部	助教	栗田 大樹	平面曲げ繰り返し応力下での微小TiB粒子強化Ti合 金複合材料の疲労き裂進展挙動の直接観察
静岡大学情報学 部	准教授	西田 昌史	視覚障害者のためのユニバーサルな仮名漢字変換 方式の開発
静岡大学工学部	教授	平川 和貴	フォトダイナミックセラノスティクスのためのポ ルフィリン研究会

平成 29 年度 (第 14 回)

静岡大学工学部	助教	一ノ瀬 元喜	アリ行動アルゴリズムのエージェント協調動作獲 得への応用
静岡大学工学部	助教	静 弘生	超弾性・形状記憶合金の切削現象解明と加工実現に 向けた検討
静岡大学工学部	助教	田代 陽介	生体親和性ナノ粒子の応用開発を指向したナノ粒 子・微生物間相互作用の機構解明

平成 30 年度 (第 15 回)

静岡大学工学部	助教	青山 真大	高トルク密度を実現するパンケーキキシヤルギ ャップ形誘導電動機の開発
静岡大学工学部	教授	平川 和貴	光線力学的療法におけるがん選択的増感剤の創成
静岡大学工学部	助教	佐藤 浩平	合成化学を起爆剤とするタンパク質医薬品製造プ ロセスの新規軸開拓

令和元年度 (第 16 回)

静岡大学工学部	助教	平野 陽豊	耳朶表皮しわを利用した動脈硬化早期発見システ ムのプラットフォーム開発
静岡大学工学部	助教	安富 啓太	SOIプロセスによる高近赤外感度Time-of-Flight距 離イメージセンサの開発
静岡大学工学部	講師	水谷 友彦	ハイパースペクトル画像からの端成分抽出技術の 開発

令和 2 年度 (第 17 回)

静岡大学工学部	准教授	佐野 吉彦	海水に二酸化炭素を固定化すると同時に高純度マ グネシウムを回収する技術の開発
静岡大学工学部	准教授	藤井 朋之	微視構造制御による生体に優しい高強度・低ヤング 率を実現したポーラス金属の開発
静岡大学情報学 部	准教授	大木 哲史	生体誤りモデルに基づく安全かつ公平な生体認証 の実現に向けた研究

令和 3 年度 (第 18 回)

静岡大学工学部	助教	中澤 謙太	大気圧プラズマ環境下で高分解能計測可能な共焦 点レーザー変位センサ
静岡大学工学部	講師	嵯峨根 史洋	無機粒子によりMg負極の反応性を飛躍的に改善し た新規マグネシウム二次電池の開発
静岡大学工学部	助教	松原 亮介	蒸着重合法による $\pi$ 共役高分子の3次元配向制御と 偏光検出

令和4年度（第19回）

静岡大学工学部	准教授	モラル	ダニエル	共ドーピングナノスケールシリコントランジスタにおける電子一個ずつの伝導特性
静岡大学工学部	准教授	織田	ゆかり	熱硬化性高分子における界面改質技術の開発
静岡大学工学部	准教授	岡部	誠	安全運転支援のための異常検出技術

令和5年度（第20回）

静岡大学工学部	准教授	本澤	政明	磁性ナノ流体の潤滑技術への応用展開に向けた基礎研究
静岡大学電子工 学研究所	特任助教	加瀬	裕貴	複合現実（Mixed Reality）を使用したX線CT情報の3D空間表現に向けた基盤技術の構築
静岡大学工学部	准教授	新谷	政己	Revisiting Plasmid Biology : Exploring Plasmid Biology, Ecology, and Perspectives

## 天野工業技術研究所基金研究助成

平成 20 年度 (第 1 回)

静岡大学工学部	准教授	立元 雄治	減圧過熱水蒸気乾燥と有機溶媒注入による乾燥速度向上法
静岡大学理学部	准教授	山本 歩	リアルタイム環境バイオセンシング技術の開発
静岡大学理学部	助教	阪東 一毅	直立配向性 $\pi$ 共役分子結晶に見られる光学遷移選択則の特異性
浜松医科大学	助教	植木 孝俊	PETによる脳内細胞の可視化技術の開発

平成 21 年度 (第 2 回)

静岡大学創造科	教授	喜多 隆介	高効率エネルギー社会実現のための超伝導薄膜ナノエンジニアリング
学技術大学院			
浜松医科大学	助教	内嶋 雅人	タンパク質機能性ドメインと細胞調節因子を用いた動態制御型抗結核菌ワクチンの開発
静岡県立大学	准教授	渡辺 賢二	有用天然物の生合成遺伝子発現による環境低負荷型分子創製
静岡県立大学	教授	森本 達也	静岡特産温州みかん抽出物を用いた心不全治療の開発

平成 22 年度 (第 3 回)

静岡大学創造科	教授	山崎 昌一	単一GUV法のためのGUVアレイ構築の研究
学技術大学院			
静岡大学理学部	准教授	三井 正明	光誘起トンネル電流による界面電子移動反応分子の可視化法の開発
浜松医科大学	准教授	丹伊田 浩行	DNA複製に伴う損傷修復機構の解明
静岡県立大学	助教	井川 貴詞	アロエの主成分を基盤とする新規医薬品候補化合物の創製

平成 23 年度 (第 4 回)

静岡大学工学部	助教	中野 貴之	III族窒化物を用いた中性子半導体検出器の開発
浜松医科大学	技術職員	鈴木 一寿	土壌粒子吸着態放射性セシウムの人体内吸収率と被ばく線量評価
浜松医科大学	教授	伊東 宏晃	低出生体重の授乳期発育パターンと成人期の肥満発症リスクの解析—脂肪細胞における慢性炎症の視点から—

平成 24 年度 (第 5 回)

浜松医科大学	病院講師	藤原 雅雄	リンパ流速度測定による癌のリンパ節転移診断法の開発
静岡県立大学	助教	南 彰	神経活動と連動した迅速な糖鎖構造変化と記憶における役割の解明

平成 25 年度 (第 6 回)

静岡大学工学部	准教授	吹場 活佳	表面への微細溝加工を用いた熱交換器の新しい着霜低減法の開発
浜松医科大学	助教	倉部 誠也	iMscopeを用いた胃癌特異的リン脂質バイオマーカーの探索とその機能解析
静岡県立大学	助教	岩尾 康範	製剤開発におけるdesign space拡充を目的とした新規滑沢剤の開発と評価



平成 26 年度 (第 7 回)

静岡大学工学部	准教授	鳴海 哲夫	近赤外光を利用する非ベンゼノイド型光感受性保護基の開発と生命科学研究への応用
浜松医科大学	助教	大石 健太郎	欧米で失明原因として最多で日本でも急増中の失明疾患・加齢黄斑変性の原因遺伝子の探索
静岡県立大学	助教	平井 啓太	持続的腎代替療法における最適な抗菌薬投与設計法の開発と小児患者への適応

平成 27 年度 (第 8 回)

浜松医科大学	助教	細野 克博	わが国の中途失明で上位を占める遺伝性網膜疾患患者に対する網羅的な遺伝子検査法の開発と臨床適用
静岡県立大学	講師	清水 広介	革新的がん診断システム構築に向けたナノ DDS 製剤の開発
静岡県立大学	講師	刀坂 泰史	冠動脈疾患診断技術への応用開発を指向した心臓周囲脂肪組織におけるアディポカイン発現解析

平成 28 年度 (第 9 回)

静岡大学工学部	講師	嵯峨根 史洋	アニオンを反応種としたマグネシウム二次電池用正極材料の開発
浜松医科大学	特任助教	高久 康春	NanoSuit法に元素分析法を組み合わせた、生きたままの細胞間連絡の動的解析
静岡県立大学	助教	小西 英之	実用的カルボニル化反応を基盤とする創薬指向型新規化合物ライブラリー構築法の確立

平成 29 年度 (第 10 回)

静岡県立大学	助教	紅林 佑希	細胞内ライブイメージングを目指したウイルス酵素の高精度イメージング剤開発
浜松医科大学	教授	北川 雅敏	ヒストンアセチル化に注目した新規 DNA 修復制御機構の解明と医学的応用